

專賣局長官 荒井誠一郎君

商工省鑛山局長 小島 新一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十一年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

昭和七年法律第一號中改正法律案(滿洲事件ニ關スル經費支辨ノ爲公債發行ニ關スル件)(政府提出)

昭和九年法律第七號中改正法律案(滿洲事件ニ關スル一時賜金トシテ交付スル公債發行ニ關スル件)(政府提出)

日本銀行特別融通及損失補償法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○金光委員長 是ヨリ開會致シマス、附託

ニナッテ居リマスル議案ヲ議題ニ供シマス、公債發行ニ關スル法案ヲ先ニ質問ヲ終了シタイト思ヒマス、只今大藏大臣ガ御出席デゴザイマスカラ大藏大臣ニ對シ公債關係ノ質問ヲ成ベク先ニ御願シタイト思ヒマス、ソシテ其序デニ外ノ方ヲ御質問ニナルコトハ差支ゴザイマセヌ、松田正一君——御出席ガナケレバ大島寅吉君——御出席ガゴザイマセヌカ——ソレデハ石坂豐一君——ソレデハ倉元要一君

○倉元委員 公債ノ方ダケデスカ

○金光委員長 公債ノ方デモ、外ノ方デモ

——後ニナサイマスカ——ソレデハ川村保太郎君

○川村委員 私ハ此前ノ委員會デ關聯事項

トシテ少シ御尋シタノデスカ、モウ少シ御伺シテ見タイト思ヒマス、ソレハ御承知ノ通り、斯ウ云フ風ニ最近八年ニ七億乃至八億ト云フ風ニ澤山公債ガ出ルノデアリマスカラ、若シ此調子デ行ケバ公債ハ段々増加シテ、近イ内ニ二百億ニナルノモサウ遠イコトデヤナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘラレルノデアリマスカ、サウ云フ風ニ段々公債ガ出テ行ク、赤字公債ガ殖エルト云フヤウナコトニナリマスレバ、公債費ダケデモ可ナリ多額ノ費用ヲ要スルト云フコトニナルノデアリマス、先ヅ第一ニソレハ公債消化力ノ問題、或ハ金利低下ノ問題、色々ナコトモゴザイマスガ、金利ヲ低下スルト云ウテモ、是ハ限度ガアルダラウシ、公債費ト云フモノハ相當殖エルモノト見ナケレバナラスノダガ、ソレニ關聯シテ當然増税ト云フヤウナ問題モ起ッテ來ルノデアリマス、併シ私ハ是モ大シタ期待ガ持テナイノデヤナイカ、増税ト云ウテモ、サウ澤山ノ増税ト云フヤウナコトハ到底期待出來ナイノデヤナイカ、大衆課税デモヤル、或ハ思ヒ切ッた資本家課税デモヤルト云フ風ナコトニナレバ別

問題デアリマスカ、サウ云フ風ナコトモ目下ノ情勢トシテハ、相當困難ガアルノデヤナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、サウ云フ風ニ行詰ッテ行クト一體ドウ云フ風ニ爲サル御考デアルカ、モウ一ツハ公債ノ消化力ノ問題ナドニ付キマシテ、大藏大臣ガ消化力ガサウ行詰ルトハ考ヘナイ、少クモサウ云フ風ニナラヌヤウニ希望シテ居ルノダト云フ風ナ、御答辯デアッタノデアリマスガ、若シサウ云フ風ニ消化力ガ行詰ッテ行ケバ、行政的ノ手段、或ハ立法的手手段デ以テ何トカ解決シタイ、斯ウ云フ風ナ御答辯デアッタノデアリマスカ、行政的手手段トハドウ云フ風ナコトヲ意味スルカ、或ハ立法的手手段ト云フ風ナ問題ハ、モット具體的ニ言ヘバドウ云フ風ナ手段ヲ御執リニナル御考デアラウカト云フ風ナコトヲ伺ッテ見タイト思ヒマス

○馬場國務大臣 私ハ公債ヲ發行スル——

總テ財政ト云フモノハ、何ト云ッテモ國民經濟力ヲ基礎ニシテヤッテ行カナケレバナリマセヌノデスカラ、公債ヲ發行スルカラト云ッテモ、決シテ之ヲ無暗ニ公債ノ消化モ出來ナイ、又ハ其公債ノ發行ガ非常ナ惡影響ヲ來スヤウニ、消化ガ出來ヌコトニナレバ、惡性ノ「インフレーション」ヲ起ス、惡性ノ

「インフレーション」ガ起ルト云フコトニナリマス、ソレハ財政其モノガ又破壊サレルコトニナルノデアリマスカラ、其公債ノ一時的ニ發行ガ多クナルト云フコトガアリマシテモ、ソレアルガ爲ニ財政ヲ破壊シナイ、又國民經濟力ヲ破壊シナイト云フコトハ、始終考ヘテ參ラナケレバナラスシ、又増税モ、國民ノ經濟力ト云フモノヲ考ヘテヤハリ増税ヲシテ行クヨリ仕方ガナイ、ソコデ其點ハソレト致シマシテ、公債ノ消化手段ト申シマスモノハ種々アラウト思ヒマス、例ヘバ行政的ノ手段トシマシテハ、預金部ニ於テモ相當公債ヲ從來ヨリハ餘計引受ケル、或ハ各種ノ共濟組合デアルトカ、或ハ逓信省關係ノ資金デアルトカ云フヤウナモノニモ、從來ヨリモヨリ多ク公債ヲ持タスト云フ方法モアラウト思ヒマス、又金融機關等ニ對シテモ出來ルダケサウ云フ方法ヲ採ッテ貰フヤウナコトヲ考慮シテ行クコトモ出來ヨウト思ヒマス、是ハマア行政上ノ手段デス、立法上ノ手段トナリマスレバ、或ハ金融機關、即チ信託デアルトカ、貯蓄銀行デアルトカ、保險會社デアルトカ云フヤウナモノニ對シテ、或ル程度マデノ公債ヲ持ツト云フコトヲ法律的ニ決メテ行

クト云フノモ一ツノ手段デアラウト思ヒマス、ガ成ベクサウ云フコトニナルヤウナコトハ出来ルダケ避ケテ、出来ルダケ行政上ノ手段ヲ消化ノ出来ルヤウナ方法ヲ講ジテ行クト云フコトガ努ムベキ途デアリマス、併シサウ行カヌ場合ニハ或ハソコマデ統制ヲ——現ニ貯蓄銀行等ニ付テハ、現在ノ制度ニ於テモ或ル程度マデハサウ云フモノハアルノデアリマス、將來ハソレガ貯蓄銀行以外、信託會社デアルトカ、其他ノ方面ノ金融機關ニ向ッデモ、サウ云フ方法ハ執リ得ルノデアリマス、サウ云ッタヤウナ考デ此間中申上ゲテ居ル譯デアリマス

○川村委員 私ハ只今ノ大臣ノ御答辯デ多少明瞭ニナッタノデスガ、金利ガ低下シテ行クト云フコトニナレバ、ヤハリソレト反對ニ——此間モ一寸サウ云フ風ナコトヲ申上ゲタノデスガ、他ノモノガ上ッテ行ク、例ヘバ株ナドモ段々値ガ上ルト云フ風ナコトニモナリマセウシ、土地ナドモ段々値ガ上ルト云フ風ナコトニモナルガラウト思ヒマス、ソレ等ノ問題ニ付テ、例ヘバサウ云フ方面ニ段々變ッテ行クト云フ風ナコトニナルト、是ハヤハリ困ルンデヤナイカト考ヘルノデアリマス、其點デ、例ヘバ株ノ配當ヲ制限スル、配當ヲ制限スレバ積立金ト云

フ風ナコトニナルト思ヒマスガ、其積立金ナドニ對シテ、ヤハリソレヲ公債ニ換ヘサセルト云フ風ナコトハ御考ニナッテ居ルノデセウカ、ドウデセウカ

○馬場國務大臣 金利ガ下ッテ、或ル程度マデ下ッテ參レバ、普通ノ場合ニ付テ言ヘバ、株券、土地ノ値段モ上ル譯デアリマスガ、一面ニハソコマ増税ト云フ問題ガ伴フノデアリマス、其點ニ於テ株ノ値段モ或ル程度マデハサウ云フ方面カラ抑ヘラレルト云フコトモアリ得ルデアラウト思ヒマス、ソレカラ今御示シノヤウナ、配當ヲ或ル程度マデ制限スルト云フコトハ今日ノ場合ハ何等考ヘテ居リマセヌ、獨逸邊デハ兎ニ角八分以上ノ配當ニ付テハ、ソレ以上ハ所謂金預金ニサシテ、ソレデ公債ヲ持タセル、斯ウ云フヤリ方ヲ現在致シテ居ルヤウデアリマスガ、マアサウ云フ所マデハ行ク積リハ今日ハ考ヘテ居リマセヌガ、併シ又戰爭デモ起ルト云フヤウナ場合ガアレバ、是ハ其時ノ非常手段トシテハ別デアリマスガ、今日ハソコマデハ考ヘズニ進ンデ行キタイト云フコトニ考ヘテ居リマス

○川村委員 私モウ少シ御尋シタイト思フコトモアリマスルケレドモ、大體分リマシタカラ……

○金光委員長 ソレデハ武田德三郎君

○武田委員 私ノ御伺スル所ハ先日一通リ御伺シタノデアリマスルガ、矢野君ノ質問ニ關聯シテ簡單ニモウ一ツ御伺ラシタイト思ヒマス、先日矢野君ノ御質問ニ對シテ大藏大臣ハ、中小商工業竝ニ農村ニ對シテモ、低金利ノ恩惠ニ浴セシムル方法ヲ探ッテ下サルヤウナ御話ガアリマシタガ、斯ウ云フコトニ付テ御考ガアルカドウカ云フコトヲ伺ヒタイノデスガ、是ハ私が申ス迄モナク政府ニ於カレマシテモ、中小商工業、竝ニ農村ニ對シテ低金利ノ恩惠ニ浴セシメヨウト云フコトニ對シテハ、幾多ノ御苦心ガアルヤウデアリマスルケレドモ、何レモ是ガ效果的ニ行ハレテ居ラスノヲ御互ニ遺憾トシテ居ルノデアリマス、之ニ付テ何カ——何レ此中小商工業竝ニ小農民ニ付テノ貸付ハ對人信用ガ主デアリマスカラ、ソレハ餘程困難ナ實情デアアルノデアリマスガ、ソレニ對シテ何カ補償制度ト云フモノヲ御考ニナッテ居ルデアリマセウカ、ドウデアリマセウカ、最近新聞紙デ承知シマスル所ニ依ルト、全產聯ノ方面デ御考ニナッテ居ル中小商工業金融株式會社ト云フモノヲ設立シテ、サウシテ其中中小商工業ノ組合ニ對シテ補償ヲスルト云フ一ツノ會社ヲ作ッテ、一面

ニ於テハ保險ノヤウナ組織ヲシ、一面ニ於テハ中小商工業ノ堅實ニ事業ヲ營ムト云フコトニ對シテ補償シテヤルト云フヤウナ組織ヲ計畫シテ居ラレルト云フコトヲ承知シテ居リマス、是ハ極メテ好イコトデハナイカト思フノデアリマスガ、併シ之ヲ民間ノ斯様な全產聯ト云フヤウナモノノ自然ノ發達ニ委スト云フコトモ一ツノ方法デアリマセウケレドモ、是等ノ全產聯ノ計畫シテ居ル補償ノ金融會社ト云フヤウナモノハ、トモスルト金融資本家ガ此中小商工業者ヲ或ル意味ニ於テ統制ト申シマスカ、ソレニ何等カノ權力ヲ用ヒルヤウナ弊害ヲ伴ハヌトモ限ラスト思フノデアリマス、之ヲ政府ノ方面ニ於テ、全然公共的ノ立場カラ斯様な組織ヲ御考ニ相成リマシタナラバ、非常ニ此對人信用ノ小サイ者ニ對シテ、信用ヲ得ラレナイヤウナ人が助カルノデハナイカ、斯様な實ハ思フ者デアリマシテ、何カ之ニ向ッテ御調査若クハ御考ガアリマスカドウデスカ、此一點ヲ一ツ伺ヒタイノデアリマス

○馬場國務大臣 私モ、此低金利ト云フコトノ浸潤、平準化ト今マデ言ッテ居リマスコトハ、寧ロ主トシテ預金ノ利率ノ方ニナッテ居ルヤウナ譯デ、地方ニ於ケル貸付ノ方

面ニハ洵ニ不完全デアッタヤウニ思フノデアリマス、殊ニ農村方面ニ於テノ金利ニ付キマシテハ、是ハ特殊銀行方面ノ關係ハ相當ニ大藏省ノ統制權デ或ル程度マデハ參リマスケレドモ、又信用組合關係ノ方モ今後ハ相當ニヤッテ行カナケレバナラヌト思ッテ居リマスガ、サウデナイ、ソレノ手ノ届カナイ方面ハドウスルカト云フコトニナルト、一寸ムヅカシイ問題デ、今御話ノ通り民間ノ方デ之ヲヤッテ行クトスレバ、自ラ補償ヲスルニ付テハ補償料ヲ取ルト云フコトガ自然伴フノダラウト思ヒマス、サウナレバ結局ソレハ債務者ノ負擔デアルト云フコトニナレバ、利息ハ安イガ結局高イ利息ニナルト云フコトニナリマセウ、ガ併シ今ノ所デハ、サウ云フ信用ノ薄弱ナ者ニ付テハ、利息問題ヨリモ、寧ロ金ガ借リラレルカ借リラレナイカガ問題ニナル爲メノ保證、斯ウ見テ行ケバ、民間ノ保證機關デ十分ダ——十分デモアリマスマイガ、不完全ナガラ行ハレルト思ヒマスガ、ソレダケデモ不十分ダラウト思フノデアリマス、サウ致シマスト茲ニ政府ガ何カ補償ヲ引受ケテヤルト云フ途ガナケレバ無論十分デハナイト思ヒマス、併シ政府ガ補償制度ヲ執ッテ此方ノ金融ヲ行渡ラセルト云フコトニ付テハ、考ヘ

方トシテハドウシテモソコニ進マナケレバナリマセヌガ、之ニハ十分ナル一ツ茲ニ研究ヲ遂ゲナケレバナラヌダラウト思ヒマス、其爲ニ政府ニ莫大ナ損失金ヲ及ボスト云フコトデアリマスレバ、是ハ今日ノ財政狀態ニ於テハ中々難カシイ問題ト云フコトニナリマス、併シ考ヘ方ハドウシテモサウ云フ方面ニ信用ノ得ベクシテ信用ガ得ラレナイト云フコトデアラナラバ、是ハ金融機關ノ方面ニ對シテ何カ補償デモ開イテ、サウ云フ方ニ資金ノ貸付ヲ得ラレルト云フコトニ致サネバナラヌ理窟ナンデアリマス、其點ニ付テハ今後ノ金融問題ニ付キマシテハ十分ナル一ツ研究ヲ遂ゲテ行キタイト私ハ考ヘテ居リマス、直チニ今ドウ云フ案ガアルト云フ譯デアナイノデアリマス、十分研究ヲ致シタイト思ッテ居リマス

○武田委員

只今私ノ質問申上ゲタ事柄ニ取ッテハ、大藏大臣モ頗ル御關心ヲ御持チニナッテ居ルト云フコトダケヲ承ルコトハ仕合セニ存ジマス、併ナガラ此事ハ今日ニ始タコトデアナイノデアリマシテ、此前ニ矢野君ノ質問ニモアリマシタル如ク、殊ニ東京方面ニ於キマシテモ著シイノデアリマシタルガ、昭和二年ノ恐慌以來中小ノ銀行ガ大銀行ニ合併サレマシテ以來ト云フモノハ、

中小商工業者ニ對スル金融ト云フモノハ非常ナ梗塞ヲシテ居ルト云フコトモ是ハ事實デアリマス、此點ニ向ッテ興業銀行ガ主トシテ種々ナル研究ヲシテ居ラレルコトモ承ッテ居リマスシ、大藏省ニ於カレマシテモ非常ニ其點ニ御苦心ニナッテ色々御調査ニナッテ居ルヤウニモ承ッテ居ルノデアリマス、自然補償制度ト云フヤウナモノハ當然其當時ヨリ御考ニモナリ、事務當局ノ方デ御研究ニナッテ居ルヤウニモ聞イテ居ルノデアリマス、要スルニ今大藏大臣ノ仰シヤタル如ク唯政府ガ補償スルト云フコトニナレバ、ソレガドレダケ損失ニナルカト云フコトハ容易ニ是ハ測リ知ルベカラザルコトデアリマスカラ、餘程是ハ相當長イ年月ニ亙ッテ御調査ニナラナケレバナラヌコトハ當然デアリマス、併シ丁度保險金ノ掛金ノ損失率ガ相當長イ間ニハ自ラ茲ニ一定ノ率ガ定マツテ居ルカノ如クニ、若干ノ補償料ヲ取ッテサウシテソレニ保證シテ何箇年ノ間ニハ貸付金ニ對シテドノ位ノ「パーセンテージ」ノ損失ガ出ルカト云フコトハ、是ハ事實問題トシテ相當長イ年月ニ亙ッテ調査シナケレバ勿論見出スコトハ出来ナイ問題デアリマスカラ、今日マデ事務當局ノ方面ニ於テソレ等ニ取ッテ御調査ガナイトスレバ、ソコ

ニ半年ヤ一年ニ如何様ニ大藏大臣ガ御苦心ナサッテモソレハ無理デアラウ、ソレハ私共想像致シマス、併シ今申上ゲル如クニ中小商工業ニ對スル信用ヲ與ヘルト云フコトニ向ッテハ多年ノ間ノ懸案デ、各方面ニ於テ是ガ苦心ヲサレテ居ルコトデアリマスシ、又興業銀行アタリデハ隨分此點ニ對シテ御調査モアッタヤウニ思フノデアリマスカラ、或ハ大體ノ御調査ハ既ニ濟ンデ居ルノデヤアリマセヌカ、若シ大體ノ見當ヲ附ケ得ルニ足ルダケノ御調査ガ濟ンデ居ルモノデアリマシタナラバ、大藏大臣ハ斷ノ一字ヲ以テ其制度ヲ御制定ニナルヤウナ御心持ガナイデアリマセウカ、又左様アルコトヲ實ハ私ハ御願ヲスルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付テ御調査ノ有無ノ點ヲ御答ヲ願ヒタイノデアリマス

○馬場國務大臣

マダ十分ナル調査ガアルトマデハ私ハ思ハヌノデアアル、併シ是ハ多年ノ問題デアリマス、何時マデモ調査々々デ濟マシテ行クベキ問題デアナイノデ、出来ルダケ早く一ツ自分ノ考ヲ決メテ適當ナル成案ヲ得レバ一刻モ早く解決シタイト云フ熱意ヲ持ッテ居ルコトダケヲ申上ゲデ置キマス

○武田委員

只今ノ御答デ諒承致シマシ

タ、前質問者ノ只今ノ質問ニ關聯シテ是非
モウ一ツ御同致シタイト思フノデアリマ
ス、ソレハ大藏大臣ノ今ノ赤字公債ノ消化
ノ點ニ付デアリマスガ、行政的ノ手段或
ハ已ムヲ得ズンバ立法的ノ手段ヲ以テスル
場合モアルト云フ今ノ御答辯ニ對シテノ關
聯シテノ御尋デアリマスガ、斯様ナコトハ
御考ニナッテ居リマスデアリマセウカ、ドウ
デアリマセウカ、我國ニ於キマシテハ資本
ノ「インベスト」ニ對シテ隨分重複ニナッテ
居ルコトガ極メテ多イト私ハ考ヘル、例ヘ
バ電力ノ統制ト云フヤウナコトヲ政府ハ御
考ニナッテ居リマスケレドモ、電力料ノ低下
ト云フコトモ一ツハアリマセウガ、モウ一
ツ重大ナル問題ハ資本ヲ二重ニ投下スル所
ノ弊ヲ避ケタイト云フコトモ大イナル意味
ガ其中ニアルデアラウト思フノデアリマ
ス、是ハ獨リ電力事業ニ限ラズ、大キナ産
業ニ取ッテハサウ云フコトハ往々ニシテア
ルト思フノデアリマス、隨テ此資金ノ投下
ノ方向ニ向ッテ或種ノ統制ヲ加ヘルト云フ
コトハ、極メテ資金ヲ豊富ニシ、又有利ニ
利用スルト云フコトニ於テ必要ナコトデア
ルマイカト斯様ニ考ヘマス、ソレニ付キマ
シテハ詰リ資金ヲ二重ニ投下スルト云フノ
弊ヲ避ケルガ爲ニ、産業ノ資金ノ投下ノ方

向ニ向ッテ統制ヲ加ヘルト云フコトハ、一ツ
ノ手段デアリマセウケレドモ、又國家的ノ
見地カラ銀行ノ貸出ニ向ッテ或種ノ統制ヲ
加ヘル、例ヘテ申シマズレバ外國ニモ其例
ガアルヤウニモ聞イテ居リマスガ、大藏省
内或ハ日本銀行内ニ資金局ト云フ風ナ、此
資金ノ流れ出ル方向ニ向ッテ、相當ナル監
督、統制ヲ加ヘルト云フヤウナ組織ヲ持ッ
ト云フコトモ一ツノ方法デアラウト思ヒマ
ス、是等ニ向ッテ大藏大臣ハ何等カノ御考ガ
アルデアリマセウカ、又ソレ等ニ向ッテ或程
度ノ統制ヲ加ヘルト云フコトニ對シテノ可
否ニ付テノ御意見ヲ承リタイト思フノデア
リマス

○馬場國務大臣

公債ノ消化ト云フ方カラ

バカリデナク、更ニ進ンデ此資本投下ノ統
制、金融機關ニ對シ、若クハ金融機關バカ
リデナク、サウ云フコトヲ執ルノ必要ハ私
ハ將來ニ於テアリ得ルコトト考ヘテ居リマ
ス、マアソコマデ行ケバ、一方カラ言ヘバ
産業統制ガ相當ニ進ムコトト思ヒマスガ、
資本投下ノ統制ト云フコトハ將來ニ於テ、
サウ云フ必要ガアルコトハアリ得ルコトト
考ヘテ居リマスガ、其點ニ付テハ御示シノ
通り、餘程今日ノ大藏省ノ働キガズツト進
デ行ク時デアリマス、資金局ト申シマスカ、

資金ノ統制、是モ或ハ必要ナ時代ガ來ナイ
トハ決シテ申上ガラレナイ、私モ腹案トシ
テハサウ云フコトモアルノデアリマス

○武田委員

只今ノコトニ關聯シテモウ一

ツ承ッテ置キタイノデアリマスガ、大藏大臣
ハ先程ノ前質問者ノ質問ニ對スル御答辯ノ
中ニハ、相當ヲ制限シテ積立金其他ノ剩餘
金ヲ以テ公債ヲ買入レルト云フヤウナコト
ヲ、法制ヲ以テアルコトハ當分シナイ御意

思デアルト云フコトヲ御言明ニナリマシ

タガ、實際問題ト致シマス云フト、今日

マデモ所謂大藏大臣ノ仰シヤル行政上ノ手

段トデモ申シマスガ、大藏省ト致サレテハ

或種ノ大キナ産業ニ對シマシテハ事實上ノ

配當制限ト云フ言葉ハ如何デゴザイマス

カ、何等カノ御注意ガアリ、或ハ又實際ニ

云フト大キナ産業家ハ大藏省ノ意向ヲ伺ッ

テ配當ヲ事實上制限シテ居ルト云フヤウナ

コトモ實際聞イテ居ルノデアリマス、是等

ハ大藏省當局ト致サレテハ其産業會社ノ堅

實ナ發達ヲ企圖シテ社内保有ヲ餘計ニシタ

イト云フ意味カラ出ルコトデアリマセウケ

レドモ、斯様ナ事柄ハ單ニ手心ヲ以テ配當

ヲ制限スルト云フヤウナコトヨリモ、寧ロ

——何レノ方面カラ其必要ヲ御感ジニナッ

タカ知リマセヌガ、兎ニ角左様ナ必要ヲ御

感じニナッテ居ルト云フコトデアリマスル
ナラバ、寧ロ立法的ノ手段ヲ以テ御決メニ
ナッタ方ガハッキリシテ、産業家ニ據ル所ヲ
知ラシメテ、却テ宜クハナイカト云フ風ニ
私ハ考ヘルノデアリマスガ、是等ノ點ニ向ッ
テ將來大藏省ノ手心ト云フヤウナコトニ
取ッテノ御心持、若クハ御方針ヲ一應伺ヒタ
イト存ジマス

○馬場國務大臣

今日マデノ考ハ大藏省ガ

直接ニ監督ヲシテ居リマスル特殊ノ銀行會

社ニ付テハ今御示シノヤウナコトヲ執ッテ

居リ、又執ッテ行クノデアリマス、併ナガラ

一般ノ産業會社ニ對シテハ、大藏省ハサウ

云フ監督權モナイノデアリマスシ、又サウ

云フコトニ付テ特ニ大藏省ガ牽制ヲシタト

云フコトハナイノデアリマス、多少サウ云

フ風ニ世間カラ見ラレタヤウナ場合ハ私モ

アッタヤウニ聞イテ居リマス、ケレドモ一般

ノ産業會社ニ付テハ大藏省ハ今日マデ大體

サウ云フ手段ヲ執ルト云フコトニ付テ權限

ガナイノデアリマス、將來モ一般産業會社

ニ對シテ、直チニサウ云フコトヲ執ルト云

フコトハ今考ヘテ居リマセヌ

○武田委員 只今ノ大藏大臣ノ御答辯ニア

リマスル如ク、今日ノ法制ニ於キマシテハ
大藏省ニ左様ナ配當ヲ制限セシメルト云フ

ヤウナ權限ノナイト云フコトハ私モ承知シテ居リマス、併ナガラ事實ニ於テサウ云フコトハアルノデアリマス、私ハ現實暴露ヲ致シテ大藏省ノ御處置ガ惡イト云フ意味デ御伺スルノデアリマセヌ、或ル意味ニ於テハ寧ロ配當制限ヲスルコトハ私ハ相當デアルト云フ見地カラ申シテ居ルノデアリマス、寧ロ私ハ其手心若クハ行政的手段ト云フコトデアルヨリ、立法的手段デヤッタ方ガ、產業家ガ自分ノ業務ノヤリロニ取ッテ順應ノ基準ガ分ッテ宜イト云フ見地カラ申シテ居ルノデアリマス、併シ大藏省ハ左様ナ政府ノ監督ノ下ニアル特殊銀行會社以外ニハサウ云フコトハナイト仰シヤイマス、ケレドモ事實ハアルノデアリマス、私ハ茲ニ事實ヲ擧ゲテ彼此レ申スコトヲ差控ヘマスケレドモ、私ハ二三ノ事實ヲ承ッテ居ルノデアリマス、現ニ或ル有力ノ會社ハ一度配當ノ率ヲ決メタモノヲ、大藏省ノ御意向ガ左様ナ増配ヲスルコトヲ好マシクナイト云フ御意向ヲ承ッテ、其一旦會社決定シタコトヲ取止メタト云フ事實サヘアルノデアリマス、私ハ其事ヲ決シテ惡イトハ申スノデアアリマセヌ、詰リ大藏省ト致シマシテハ公債ノ消化ノヤウナ意味モ多少含ンデ居リマセウシ、又會社ノ社内保有ヲ多クシテ其會

社ノ基礎ヲ堅實ニシテ、隨テ生産費ヲ低下セシメルヤウナ方向ニ導カウト云フ好意的御意思デアアルコトハ私モ之ヲ諒ト致シマス、併ナガラサウ云フ事實ガアルノデアリマスカラ、寧ロサウ云フ知ラナイ所デ御手心デヤラレルヨリハ、モットハッキリシタ何カ據ドコロノアル方法デサウ云フ手段ヲ御執リニナッテハドウカト斯様ニ考ヘルノデ伺フノデアリマスガ、確ニ私ノ承ッタケデモ二三ノ事實ヲ私ハ承知シテ居ルノデアリマス、過去ノコトヲ私ハ咎立スル意味デ申上ゲルノデナイコトハ萬々御含置キヲ願ヒタイノデアリマスガ、ソレデハ將來ハサウ云フ手心ヲ用キテ事實上ニ配當ヲ制限セシメルヤウナコトハ爲サラスト云フ御意思ナノデアリマスガ、或ハ或ル程度ノコトハ手心ヲ用フル必要ガアルカモ知ラスト云フ御意思デアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

社ノ基礎ヲ堅實ニシテ、隨テ生産費ヲ低下セシメルヤウナ方向ニ導カウト云フ好意的御意思デアアルコトハ私モ之ヲ諒ト致シマス、併ナガラサウ云フ事實ガアルノデアリマスカラ、寧ロサウ云フ知ラナイ所デ御手心デヤラレルヨリハ、モットハッキリシタ何カ據ドコロノアル方法デサウ云フ手段ヲ御執リニナッテハドウカト斯様ニ考ヘルノデ伺フノデアリマスガ、確ニ私ノ承ッタケデモ二三ノ事實ヲ私ハ承知シテ居ルノデアリマス、過去ノコトヲ私ハ咎立スル意味デ申上ゲルノデナイコトハ萬々御含置キヲ願ヒタイノデアリマスガ、ソレデハ將來ハサウ云フ手心ヲ用キテ事實上ニ配當ヲ制限セシメルヤウナコトハ爲サラスト云フ御意思ナノデアリマスガ、或ハ或ル程度ノコトハ手心ヲ用フル必要ガアルカモ知ラスト云フ御意思デアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

味ノコトヲ考ヘナケレバナラヌ場合モアルダラウ、サウ云フ場合ニ立法手段ニ依ルカ、或ハ單ナル監督上ノ作用デ行クカト云フコトニナリマスレバ、ソレハ監督上ノ作用デ宜イノデヤナイカ、若シ立法上ノ手段ヲ以テ一面ニヤルト云フコトハ申スコトハ出來マセヌ、會社々々ノ事情モアリマセウシ、餘程是ハ考ヘナケレバナラヌ問題デアリマスガ、大藏省ガ特別ノ監督權ヲ持ッテ居ルカ、若クハ監督權ト云フ程ノコトデナクテモ、大藏省ガ補助シテ居ル關係ノモノニ付テハ、行政上ノ作用デ大體宜カラウト思ヒマス、併シ却テソレガ一般ノ產業界ニ惡イト云フナラバ、更ニ立法ト云フコトニ付テモ考ヘテ行カナケレバナラスト思ヒマスガ、唯其產業ノ實情ニ基イテ適當ニ制度ヲ立テテ行クベキモノデアラウト思フ

○武田委員 私人質問ハ是デ終リマシタ

○一宮委員 一寸武田君ノ質問ニ關聯シテ承リタイト思ヒマスガ、御許シヲ願ヘマセウカ

○金光委員長 宜シウゴザイマス

○一宮委員 只今武田君ノ御質問ニ對シテ、大藏大臣ハ二重資本ノ投資トカ云フヤウナコトハ面白クナイカラシテ、産業上ノ投資ニ對シテモ之ヲ統制スル御考ハナイカ

ト云フ御質問ニ對シマシテ、成ベクソレハ——サウ云フコトガ起リ得ルカモ知レナイト云フ意味ノ御答辯ガアツタヤウニ思ヒマス、勿論大藏省ガ產業關係ノ主務官廳デアリマセヌケレドモ、資金ヲ抑ヘテ、産業投資ノ方面ニ對スル資金ヲ統制方針ノ下ニ抑ヘルト云フコトニナリマス、自然ソレハ産業統制ノ國策ヲ遂行スルト云フ方面ニ向イテ來ルノデアラウト思ヒマスガ、此將來ノ經濟政策ヲ統制方針デ行クカ、或ハ自由主義ノ下ニ統制ヲ加ヘテ行クカト云フコトハ、既ニ度々議論モアツタコトノヤウニ思ハレマスガ、ソレニ對シテ總理大臣ハ、ヤハリ現在ノ組織ノ儘ニ經濟方針ハ行キタイ、唯消費其他有ユル方面カラ考ヘテ、重要ナル產業ニ對シテハ統制ヲヤラナケレバナライカモ知レナイ、斯ク御答辯ガアツタヤウニ承ッテ居ルノデアリマスガ、産業投資ノ資金ノ方面ヲ抑ヘテ、之ガ統制ヲ行ヒ、二重投資トカ、或ハ其他好マシカラザル資金ノ投資ヲ成ベク防止スルヤウニ、大藏省ノ監督權ヲ運用シテ、銀行其他ヲ抑ヘテ行クト云フコトニナルナラバ、是ハ自ら産業統制ト云フ經濟政策ニ向ッテ行クモノデアルト考ヘルヨリ外ナイノデアリマス、ソレデ此點ニ對スル大藏大臣ノ御所見ヲ一ツ承

リタイ、詰り將來ノ産業ニ對シテ統制方針
デ行キタイノデアル、順次統制ノ方針ニ向
ケテ行キタイノデアル、或ハ重要ナル産業
トカ或ハ消費者ノ方面ニ對スル一種ノ統制
デアッテ、根本方針トシテハ現在ノ經濟組織
ヲ其儘ニヤッテ行ッテ、所謂資本主義ノ不都
合ナル點ダケヲ是正スル意味ニ於テ、統制
ヲヤッテ行クト云フ御考デアルカ、其點ヲ今
一應承ッテ置キタイト思フノデアリマス

○馬場國務大臣 私ノ今ノ資金統制ノ意味
ヲ申上ゲマシタノハ、主トシテ國債ノ消化
ト云フ方ノ見地カラ見タノデアリマス、産
業統制ト云フコトニ對シテハ、是ハ此場合
ニ私一個ノ意見ヲ申上ゲルコトハ差控ヘタ
イト思ヒマス、總理大臣ガサウ云フ風ニ御
述ベニナッテ居ルノデアリマスカラ、ソレハ
ソレデ結構ダト思ヒマス、私ノ先程申シタ
ノハ、主トシテ國債ノ消化ト云フ方ニ付テ
サウ云フ必要ガ或ハアルデアラウト云フコ
トラ申上ゲタノデアリマス、此場合、内閣
總理大臣ガ政府トシテノ方針トシテ述ベラ
レテ居ル點ハ、是ハ其通りニ御承知ニナッ
テ宜シイト思ッテ居リマス

○一宮委員 只今大藏大臣ノ御説明デ了解
致シマシタ、私ハ唯一般産業ニ對スル資金
ノ方面ヲ統制シテ行クト云フヤウナ意味ニ

實ハ承ッタモノデスカラ、今ノ質問ヲシタ譯
デアリマス、只今ノ御答辯デ明瞭ニナリマ
シタカラ私ハ是デ終リマス

○松田委員 大藏大臣ニ承リタイノデス
ガ、此四十日程ノ間市場ガ寂レテ居ル、ナン
トナク朗カ味ガナク、保合ッテ居ルガ、是ハ
原因ガ特別議會ノ經過ヲ見テト云フヤウナ
コトヲ新聞ガ傳ヘテ居ルノデアリマス、特
別議會ハ御承知ノ如ク豫算ハ本日衆議院ヲ
通過スルヤウナ所マデ參ッテ居リマス、然
ルニ拘ラズ市場ハ近來ナントナク朗カ味ヲ
缺イテ、保合ッテ居ルノデアリマスガ、此原
因ガドウ云フ所ニアルト云フコトヲ大藏大
臣ハ御承知ニナッテ居ルカ、之ヲ先ヅ御伺ヒ
致シタイト思ヒマス

○馬場國務大臣 只今ノ御尋ハ今日ノ株式
市場ガ斯ウ云フ状態ニアル原因ヲ大藏大臣
ハナント見テ居ルカ、斯ウ云フ御尋デゴザ
イマシタデセウカ、一寸私能ク……

○松田委員 凡ソ一國ノ大藏大臣ハ株式市
場ノ景氣ト云フコトヲ御考ニナラナケレバ
ナラヌモノト思ハレルノデアリマスガ、高
橋サンガ不慮ノ災害ニ遭ハレ、内閣ガ更迭
サレテカラノ市場ノ景氣ト、ソレ以前ノ市
場ノ景氣トガ打ッテ變ッタ景氣ヲ出シテ居
ル、其打ッテ變ッタ景氣ガ今尙ホ續イテ居ル、

ナントナク朗カ味ガナイノハ何處カニ原因
ガナクテハナラヌト云フコトハ大藏大臣ガ
御承知ナケレバナラヌ筈デアルト思フ、ア
ナタハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ラレル
カト云フコトヲ承ッテ置キタイ

○馬場國務大臣 二・二六事件ノ前後、是
ハ一般ノ世上ノ人ガ著シク眼ヲ瞠ルノハ私
ハ當然ダト思フノデアリマス、世間デ色々
ノ説ガ傳ッテ居ルヤウデアリマスガ、アレダ
ケノ事件ガ未曾有ノ事件トシテ世間ノ「シ
ヨック」ヲ起スト云フコトハ、私ハ當然デア
ルト思ヒマス、是ガ株式市場ニモ影響ヲア
ルコトハ是亦當然ダト思フ、而シテ此株式
ノ相場ハ無論大藏大臣トシテハ決シテ之ヲ
輕ク見ル譯ニハ參ラスト思フノデアリマ
ス、併シ今日大體新東ガ百三十五圓位ナ所ニ
先ヅ大體ノ動キヲ見セルト云フコトモ、是
亦私ハ自然的ノ情勢デハナイカト思フノデ
アリマス、即チ一旦ハ非常ニ下ツタ、ソレガ
再ビ或ル程度マデノ落著ヲ見セテ、今日デ
ハ今後ノ色々ナ政府ノ施設、又勿論今日ノ
市場ノ相場ニハ種々ノモノガ織込マレテ居
ルヤウニ考ヘテ居リマスガ、今後ノ政府ノ
施設其他ニ依ッテ此相場ニモ亦動キヲ見セ
ルデアリマセウ、幸ニ陸軍大臣ガ熱心ニ肅
軍ヲ致スト云フ、之ニ依ッテモ或ル程度マデ

ノ落著モ見セタデアリマセウガ、是ハ私ガ
言フマデモナク、一般市場ニハ外國關係モ
アリマセウ、國內關係モアリマセウ、種々
ノモノガ織込マレテ居リマスガ、今日ノ場
合ニハ——此處デ今差詰メ動クベキ即チ株
式市場ノ上ルニモ下ルニモ今ノ所デハ情勢
ノ定マラナイト云フヨリモ、特ニソレヲ上
下スベキ現象ノ起ラス限リハ斯ウ云フ状態
ニナッテ居ルコトモ亦自然デハナイカ、私共
左様ニ二・二六事件ノ前ト今日トノ差ノア
ルコトモ勿論デアリマセウシ、又政府ハ一
面ニ將來増稅ヲスルト云フコトニ付テ既ニ
明ニナッテ居ルノデアリマスカラ、低金利ト
増稅ト此二ツノモノガ既ニ或ル程度マデ株
式市場ニ相當ノ影響ヲ與ヘテ或ル價格ヲソ
コニ現ハスヤウナ原因トナッテ居ルノダラ
ウ、是モ確カデアラウト思ヒマス、洵ニ朗
ラカデナイト云フコトハ是ハ私モサウ思ヒ
マスガ、ドウモ相場ガドウ云フ風ニ行ケバ
朗ラカダカ、調子ガ付イテドシ——上ツタ
場合ハ朗ラカデアリマセウガ、今日ハサウ
云フ情勢デナイコトハアナタノ御説ノ通り
ト私モ思ヒマス

○松田委員 問題ハ一寸小サイ問題デアリ
マスガ、大藏大臣ガ低金利政策ヲ實行サレ
ルニ當リマシテ、斯ウ云フコトヲ御考ニナッ

タコトガアルカ、地方銀行等ガ——アナタガ大藏大臣トナラレテ以來屢々聲明モ發セラレタ、ソレニ付テハ預金ハ成べく整理ヲ致シテ、定期預金ニ大部分ハ致シテシマツタ、一箇年位ノ定期預金ニ、四分若クハ三分八厘ノ約束ヲ致シテ、定期預金ニシテシマツタ、ソコデ間モナクアナタハ三分五厘ノ公債ヲ發行サレタ、サウシテ總テノ銀行ハ其三分五厘ノ標準ノ利率ニ追從シナケレバナラナクナツテ來タ、ソレデ成程利廻ハ三分七厘ニナツテ居ルカモ知レマセヌケレドモ、ソレハマア三分七厘ト致シテモ宜シイガ、サウ云フ風デ定期預金ハ大分持ツタガ、金利ハ間モナク三分五厘トシテ公債ヲ發行サレテ、ソレガ標準トナツテ追從シナケレバナラヌ譯デス、預金ヲ直チニ下ゲルト云フコトハ、定期デ縛ラレテ居ル、斯ウ云フ風ナ譯デ、地方ノ銀行ガ困ルト云フヤウナコトヲアナタハ低金利ヲ實行サレル時ニ御考ニナツタカ、ドウカ、是ハ將來ノコトモアリマシ致シマスルデ、其時ノ御考ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○馬場國務大臣 地方ノ銀行ニ何等ノ影響ガナイトハ考ヘテ居リマセヌ

○松田委員 何等ノ關係ガナイト思ウテ居ラヌ、サウスルト低金利政策ニナツテ迷惑ヲ

受ケル所ガアルト思ツテ居タト云フコトガ裏面ニ察シ得ラレルノデアリマス、是モ已ムヲ得ヌカモ知レマセヌガ、此成行ヲ以テ行キマスレバ、地方銀行ハ苦シサノ餘リ三分五厘ノ公債ヲ持ツコトニナルノダガ、ソレガ持ツニ持テナクナル、隨テ外債ヲ買入レルトカ、或ハ地方ノ社債ヲ買入レルトカ云フコトニナラナケレバナラヌコトニナル、ソレガ國民ノ發行サレル公債ノ消化力ニ影響スルデハナカラウカト思ハレル、利率ノ上カラ申シマスルト云フト米貨債ノ六分五厘ノモノハ利廻ノ上カラ言ウタナラバ、五分九厘ニ廻ツテ居ル、同ジク五分五厘ノ米貨債ハ利廻ガ五分八毛ニ廻ツテ居ル、ソレカラ臺灣電力ノ社債ガ五分五厘デアル、是ノ利廻ハ五分一厘一毛ニ廻ツテ居ル、ソレカラ東拓社債ノ五分五厘ガヤハリ五分一厘二毛ニ當ツテ居リマス、ソレカラ東電ノ社債ノ六分ト云フノガ、是ハ五分四厘七毛ニ利廻ガ相當シテ居ル、同ジク東拓ノ六分ガヤハリ種類ハ違ヒマスルガ、五分四厘七毛ニ廻ツテ居ル、大同電力ノ社債ガ六分五厘デス、是ハ五分九厘七毛ニ廻ツテ居ル、日本電力ノ六分五厘ノ社債ガ五分九厘七毛ニ廻ツテ居ルト云フヤウナ譯デ、赤字公債ヲ持ツニ持タレヌ、已ムナク地方債トカ外債ヲ買

入レルト云フヤウナコトニナツテ來ルデハナイカト思ハレル、斯ウ云フ形勢ヲ以テ行キマスレバ、果シテ將來發行スル公債ト云フモノハドウシテ消化ヲシテ行クカト云フコトヲ御考ニ與リタイノデアリマス、ソレニ付テ近イ例ヲ取ツテ考ヘテ見マシテモ、五分利公債第一回借換當時ノアノ人氣ト、第二回ノ五分利公債借換ノ此現在ノ人氣ト比較對照ヲ願ヒタイ、最初ノ第一回五分利公債借換當時ノアノ人氣ハ「プレミアム」ガ四十錢、五十錢、是ガ一時一圓マデ行ツタ、ソレデ總額ニ對スル九割二分マデノ借換ノ申込ガアツタ、今度第二回ノ借換ヲ發表サレテ以來、今ノ形勢ハドウナツテ居ルカ、「プレミアム」ハ十錢カ二十錢、今ノ景氣ハズット沈ンデ居ツテ、果シテ第一回ノ公債ノ借換當時ノ景氣ガ出ルカドウカト云フコトハ疑問ドコロデハナイ、是ハソコマデハ無論行カヌト世間デハ見テ居ル、此形勢ヲ以テ行クナラバ將來何處マデ此公債ガ消化出來ルカト云フコトハ大藏大臣モ相當御考ヘニナラナケレバナラヌデハナイカト思ハレル、之ニ對スル何カノ方法ヲ今一方ニ考ヘナケレバナラヌモノデヤナイカト思ハレルガ、之ニ對スル大藏大臣ノ御所見ヲ承リタイ

○馬場國務大臣 只今御舉ゲニナリマシ

タ利廻ハ其通りデアラウト思ヒマス、併シ是ハヤハリ國內ノ證券業者ナリ其他ノ者ガ持ツテ居ルモノヲ買フノデアリマスカラ、之ヲ爭ウテ買ヘバヤハリ結局利廻ハ下ツテ参リマス譯デアリマス、是ハ資金ガ外國ニ流レ出ル外貨公債デハナイノデ、國內ニアリマス外貨公債ノ問題デアルト思ヒマスカラ、詰リ出シタ資金ハヤハリ何レカノ又ソレノ金融機關等ニ金ハ廻ツテ參ルノデアリマス、ソレアルガ故ニ直チニ公債消化ト云フコトヲサウエライ悲觀スル必要ハナイノデスガ、偕テソレデハ第二回ノ借換ニ付テハ非常ニ「プレミアム」ガ減ツタデヤナイカ、是ハサウナラウト思ヒマス、ト云フノハ第一回ノ三分五厘借換ヲ發表致シタ時ハ、政府ハ將來近イ時期ニ三分ヲ出シハシナイカト云フヤウナ思惑の氣分ガ非常ニ濃厚デアツタ、併シ私ハサウ云フ考ヲ持ツテ居ラスト云フコトヲ寧ロ立證スル一手段トシテ追ッ掛ケテ第二回ノ三分五厘ヲ出シタノデアリマス、而シテ議會ニ於テモ大體當分ノ間三分五厘ト云フモノデ進ンデ行ク積リダト云フコトヲ明言シテ居リマスカラ、市場ニ於テ「プレミアム」ガ減ルノモ是亦當然デアラウト私ハ思ヒマス、隨テ此第二回借換ガ第一回ノヤウナ調子ニ行カナイガラウ

ト今日私カニ心配ハ致シテ居リマス、併シサラバト云ッテ此公債ノ第二回借換ガ實行上ニ於テ非常ナ支障ヲ起スカト云フコトニナリマス、私ハ今日ニ於テハサウハ考ヘテ居ラナイノデアッテ、是ハ適當ニ消化セシムル途ハアルト考ヘテ居リマス、而シテ斯様ナ狀態デアリマスカラ、先日モドナタカノ御質問ニ對シテ申上ゲタ、私ハ慌テ、追掛ケ第三回、第四回トヤッテ行ク積リハ今日デハナイノデアリマス、能ク篤ト此金融情勢ヲ見マシテ適時ニヤッテ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○松田委員 能ク分リマシタ、ソレカラ方面ヲ變ヘテ御同致シタイノデアリマスガ、大藏大臣ハ滿洲ニ資金ヲ投ズルト云フ、滿洲國ノ開發ニハ、ドウシテモ是カラ益々資金ヲ投ジナケレバナラヌト言ハレテ居ル、其滿洲ニ資本ヲ投ジ、ソレカラ一方ニ公債ヲ消化サセナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナッテ來テ、兩方トモ旺盛ニスル譯ニハ事實ニ於テ參ラスノデヤナイカト思ハレル、申スマデモナク國民ノ蓄積シテ居ル金ノ程度ト云フモノハ分ッテ居ル、低金利ニナツタカラト云ッテ、蓄積ハ別段殖エル譯デハナイ、從來アツタダケノ蓄積シカナイ譯デアリマス、ソレヲ滿洲國ニ金ヲ投ジテ公債ヲ買ヘト云

ヘバ、一ツノモノヲ二ツニ割ク譯ニナッテ來ルノデアリマスカラ、隨テ滿洲國ニ投資ヲ獎勵サレルコトニナレバ、公債ノ消化ニ影響スルト云フコトニナリハセヌカト思フノデアリマス、併シ大藏大臣ハ兩方トモシツカリヤレト云フヤウナコトヲ言ッテ居ルヤウデアリマスガ、私ハ信ジテ居リマスガ、サウ云フ兩方トモソシナ事ガ出來ルト云フノハ、何カ他ニ御考デモアルノデアルカ、此點ヲ御同致シタイト思ヒマス

○馬場國務大臣 私ハ滿洲ニ非常ニ金ヲ投ジテ行カウ云フヤウナコトハ申サナカッタノデアリマシテ、滿洲ニ健全ナル投資ヲシテ行クベキモノニ付テハ、政府ニ於テモ出來ルダケノ助成ヲスルト云フ考デアリマス、此趣旨ハ例ヘバ滿鐵社債ノ如キモノハ、從來政府ノ預金部ニ於キマシテモ、何等之ニ手ヲ染メテナカッタノデアリマス、是ハ私ハ滿洲ニドウシテモ必要デアルト云フ滿鐵ノ社債ナドニ付テハ、或ル程度マデ預金部ニ餘裕ガアレバ之ヲ助ケテ行クガ宜イ、又滿洲國債ニ對シテモ、預金部ニ餘力ガアレバ、ヤハリ助ケテ行ツタ方ガ宜イ、又滿鐵ノ社債ヲ内地デ發行致シマスニ付テハ、政府ニ於テモ出來ルダケノ其處ニ「モーラル・サポート」ヲヤッテ行カウ、斯様ナ考ヲ以テ

申シタノデアリマスガ、倭テ滿洲ノ實際ヲ見マス、基礎的ノ産業ニ對スル投資ト云フモノハ一互リ實行ハ行渡ツタノデアリマス、今後滿洲ニ對スル所謂健全ナル投資ト云フモノハ、左マデ多カルベキモノトハ今日餘リ考ヘテ居ラナイノデアリマス、隨ヒマシテ今御心配ノ如ク、大イニ滿洲ニ投資スルト云フコトハ、事實ニ於テモ起ラナイシ、又サウ云フ意味ニ於テ私ガ過般申上ゲタ譯デハナイノデアリマスカラ、其點ハドウゾ誤解ノナイヤウニ御願致シタイト存ジマス

○松田委員 大藏大臣ハ生命保險會社ノ監督權ヲ大藏省ニ移管セヨト云フ意見ヲ持ッテ居ラレル、私モ私見ハ持ッテ居リマスルガ、大藏大臣ハ果シテサウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレルトスラバ、何ガ故ニ之ヲ大藏省ニ移シタイト云フ理由ガアルノカト云フコトヲ承リタイ

○馬場國務大臣 私ハ生命保險會社ノ監督權ヲ大藏省ニ移サウト考ヘテ居ラナイノデアリマス、生命保險會社ノ監督權ヲ商工省ダケガ持ッテ居ルノガ善イカ惡イカト云フコトヲ考ヘテ見タイト思フ、即チ言ヒ換レバ金融機關タル方面ノ監督權ハ、商工ト大藏ト兩方デアルノガ必要デアルノデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ商工大臣ニハ

御話ヲシツツアルノデアリマス、ト申上ゲルノハ今日ノ保險會社ノ助長政策ト云フ方面ハ、モウ實ハ非常ニ進ンデ、保險會社ニ對シテ其方面ノ監督ヨリモ——今日デハ金融機關トシテノ、金融資本機關トシテノ保險會社ト云フモノハ、非常ニ大キナ力ヲ持ッテ居ル、之ニ對シテ何等大藏省ガ監督權ヲ持タナイト云フノガ果シテ適當デアルカドウカ、成程保險事業ト信託事業トハ違ヒマスケレドモ、信託會社ハ大藏省ノ專管ニ屬シテ居ル、然ルニ保險會社ニ對シ何等大藏省ハ監督權ヲ持タナイ、ト云フノガ、果シテ適當デアルカドウカ、之ニ付テ大藏省モ相當ニ監督權ヲ持ツベキモノデハナカラウカト云フコトヲ商工大臣ト能ク御協議シテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ル譯デアリマス

○松田委員 保險會社ガ低金利政策ニ依ッテ苦ンデ居ルト云フコトハ、モウ大藏大臣モ御承知デアラウト思ヒマスガ、今ノヤウナ御意見ハ成程御尤デアアル、金融機關トシテノ部分ヲ大藏省ガ監督シテ行クコトガ宜イ、ソレハ理窟デアリマスガ、是ガ保險界ニ影響スル所ガ多イノデアアル、ト云フノハ或ハ内容ヲ調ベテ、斯ウ云フ所ニ投資ヲシテ居ル其投資ニ付テ或ハ統制ヲ附ケ、資金

ノ運用ニ付テ統制ヲ附ケテ、三分五厘カラ三分ニナツテ行ク公債デアリマスガ、之ヲ買ツテ置ケト云フコトヲ云フノデハナカラウカ、保險會社ハ上下カラ攻メラレテ立ツ瀬ガナイト云フ杞憂ヲ懷ク、是ガ保險事業ニ影響ヲ致シテ行ク、斯ウ云フ風ナコトニナツテ來ルト思フ、監督ノ點ニ付キマシテハ自分モ多少ノ私見ヲ持ツテ居リマスガ茲デ申上ゲマセヌ、今私ガ申上ゲマシタヤウナ御考デ、何カ金ガ剩ツテ居タナラバ、他ノ投資ヲ止メサセテ、公債ヲ持タセテ行カウ、大藏省ハ赤字公債償還ノミノコトヲ考ヘテ、民間事業ニ犠牲ニナレト云フヤウナコトヲヤラレルノデハ無カラウカト云フコトガ、一般國民ノ頭ヲ刺戟スル、市場ニ現レテ居ルアノ不人氣モサウ云フ所カラ來テ居ルト思ハレル、サウ云フコトニナリマス、唯單ニ金融ノ點ニ付テ大藏省ガ監督スルト云フヤウナ、一應ノ理窟ニハ受取レヌノデアリマス、將來サウ云フコトニナルト云フコトヲ色々ノ方面カラ解釋ヲ致シテ居リマス、此方面ノ御注意ヲ願フテ置キマス、ソレカラ更ニ進ンデ御質問致シタイノハ、最初三分五厘ノ公債ヲ發行スル時ニ、從來ノ四分五厘ノ發行價格ニ較ベテ七十五錢、五錢引上ゲテ居リマス、何ダカラカシ

イ、五錢ト云フ半ガ附イテ居ル、何處カラ其理由ガ來タノデアルカ、七十五錢トカ云フヤウナモノハ、總テ一圓ニスルトカ、或ハ八十錢ニスルトカ、或ハ五十錢デ賣ルトカ云フヤウナコトニナラナケレバナラナカッタノデアルガ、七十五錢ト云フト何カ意味ガ其處ニ含マレテ居ルト云フヤウニ思ハレマスルガ、ドウ云フ經過デ斯ウナリマシタカ

○馬場國務大臣 松田君ハ金融ノ方面ニ

ハ、大分御關係デアラレマスカラ、サウ云フ御質問ヲ受ケルコトハナイカト思フタノデスガ、御承知ノ通り、證券界デハ二十五錢ト云フ刻ミ方甚ダアルノデアリマス、詰リ却テ三十錢トカ四十錢トカ云フノガナクテ、二十五錢、五十錢、七十五錢、ソレカラ「ラウンド」ト、斯ウ云フヤウニ始終ヤツテ居ルノデアリマス、ソコデ今ノヤウナ九十九圓カラ九十九圓五十錢マデノ間ニ又二十五錢ト云フヤウナ、數字ガ出テ來ル、是ハドウモア、云フ證券界ニ於テハサウ云フ慣習ガアル、ソレヲ詰リコチラガ用キタト云フコトナンデアリマス

○松田委員 イヤサウデヤナイデセウ、ヤ

ハリ色々考ヘテ見ルニ、アノ前アナタガ日銀ノ總裁ト御目ニ掛ツタコトガアル、其時ニ

日銀ハソレハイカヌ、五十錢位ニシナケレバイカヌ、急ニサウヤツデハイカヌト言フシ、アナタハ一圓デ行カウト言フ、色々採ンダ結果ソシナラ七十五錢デヤラウト云フコトニナツタト、斯ウ云フ風ニ解決シテ居リマスガ、ソレガ今度ノ大藏大臣ハ隨分キツイゾ、是ハ大分強硬ニ出テ來ルゾト云フヤウナコトハ、社會ヲ刺戟シタノデアリマシテ、ドウモ内容ノ真相ハサウナルヤウニ思ハレル、アナタガ此處デサウ云フ風ニ御答ニナルコトハ、アナタノ責任上サウナルカモ知レマセヌ、私共ハサウ云フ風ニ解釋致シテ居リマス、一體低金利政策ト申シマスケレドモ、金利ノ下ルト云フノハ、何處カラ來ルノガ自然デアルト云フコトハ御承知デセウ、由來今日マデノ金利ノ下ルト云フノハ……「質問ニシテ置カウデヤナイカ、講釋ダケダ」ト呼フ者アリ「質問デヤナイカ——低金利ニナツテ行クト云フノハ、結局金ガ溢レテ行クカラデ、ソレデ金利ガ下ッテ行クト云フノハ是ハ自然デアル、所デ此公債ヲ消化セシメルノニハ、低金利政策デヤラナケレバイカヌト云フノデ、腕力低金利政策ト言ハレテ居ルガ、斯ウ云フコトヲヤラレタガ爲ニ、社會ニ色々影響ヲ及ボシテ、ソレガ却テ公債ノ消化ノ上ニ影響ヲ

來スデヤナカラウカト思ハレル、サウ云フヤウナ所ガ、赤字公債ガ低金利政策デヤレバ必ズ消化出來ルト思ハレテ、アナタガヤツテ居ラレルデセウガ、ソレハ却テ赤字公債ノ消化ニ支障ヲ來スデヤナカラウカト思フノデス、今申シマシタヤウナ無理ナ低金利政策ヲヤツテ、公債ヲ消化セシメルト云フコトハ、其結果ニ於テ甚ダ面白クナイコトニナリハセヌカト吾々ハ思フ、其結果斯ウ云フ風ナ外ノ投資、滿洲ヘ金ヲヤルトカ、或ハ外債ヲ買フト云フヤウナコトデ、公債ハ却テ賣レナクナルデハナイカ、ソレダカラ一回ノ借替ノ結果トカ、今回ノ二回ノ五分利公債ノ借替ノ結果等ニ明ニ現レテ居ルノデヤナイカト思フ、此點ニ付テ將來此低金利政策ヲヤルニハ、相當考ヲ持ツデヤラナケレバ赤字公債ノ消化ハムヅカシイデヤナイカト思フノデス、是等ノ點ニ付テ、愈低金利政策ヲヤツタ結果、資金運用ノ強硬法ヲ大藏大臣ガ御出シニナルト云フヤウナ決心ガアルカノ如クニ承ハツテ居リマスガ、其御決心ハ付イテ居ラレルノカドウカト云フコトヲ伺ヒマス

○馬場國務大臣 私ハ先達ダナタカノ御質

問ニ御答ヲ申上ゲタノデアリマスガ、私ハ金融ノ實勢ニ斟酌ナク、考慮ナク、人爲的

來スデヤナカラウカト思ハレル、サウ云フヤウナ所ガ、赤字公債ガ低金利政策デヤレバ必ズ消化出來ルト思ハレテ、アナタガヤツテ居ラレルデセウガ、ソレハ却テ赤字公債ノ消化ニ支障ヲ來スデヤナカラウカト思フノデス、今申シマシタヤウナ無理ナ低金利政策ヲヤツテ、公債ヲ消化セシメルト云フコトハ、其結果ニ於テ甚ダ面白クナイコトニナリハセヌカト吾々ハ思フ、其結果斯ウ云フ風ナ外ノ投資、滿洲ヘ金ヲヤルトカ、或ハ外債ヲ買フト云フヤウナコトデ、公債ハ却テ賣レナクナルデハナイカ、ソレダカラ一回ノ借替ノ結果トカ、今回ノ二回ノ五分利公債ノ借替ノ結果等ニ明ニ現レテ居ルノデヤナイカト思フ、此點ニ付テ將來此低金利政策ヲヤルニハ、相當考ヲ持ツデヤラナケレバ赤字公債ノ消化ハムヅカシイデヤナイカト思フノデス、是等ノ點ニ付テ、愈低金利政策ヲヤツタ結果、資金運用ノ強硬法ヲ大藏大臣ガ御出シニナルト云フヤウナ決心ガアルカノ如クニ承ハツテ居リマスガ、其御決心ハ付イテ居ラレルノカドウカト云フコトヲ伺ヒマス

ニ無理ニ低金利政策ヲ執ツタト云フコトデハナイト思フ居ル、ト言フノハ、政府ガ四分一厘弱ノ九十八圓五十錢ノ公債ヲ昭和八年以來多少期限ヲ延長シツ、續ケテ參ッタノデアリマスガ、御承知ノ通り一流ノ公債社債ト云フモノハ、殆ド政府ノ公債ト轄ハナイ、非常ニ接近ヲ致シマシテ、先達來ハ隨分二流ノ會社債デスラ四分三厘「バー」マデ押寄セテ來タヤウナ譯デアリマス、ソコデ現ニ地方ノ銀行アタリデハ東京ノ甲種銀行ト同率ヨリモ一厘位下ゲタ銀行スラ實ハ現レタ、即チ言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、寧ロ公債ト云フモノガ、下ルベキ金利ノ情勢ヲ人爲的ニ支ヘテ居ツタト云フヤウニモ觀察出來ルノデアリマス、ソレアルガ故ニ私ハ此支ヘテ居ルモノヲ外シ、サウシテ自然ノ金利ニ流スコトガ立派ニヤッテ行ケルト觀察ヲ致シタノデアリマス、民間ノ甲種銀行ガ直チニ四厘東京ニ於テ利下ヲスルト云フヤウナコトモ、無論サウ云フコトガナケレバ中々出來ルモノデハナイ、將來ノ金利ハ幾ラ政府ガ聲ヲ大ニシテ人爲的ニヤラウト云ッテ見タ所デ、郵便貯金ノ利子ハ下ガズニ置イテ、サウシテ普通銀行ノ甲種銀行ガ彼處マデ下ゲ、乙種銀行ガ五厘下ゲヲヤルト云フヤウナコトハ、ヤハリ金融ノ實勢ガ其

處ニ在ルカラサウ云フコトニナル、私ハ決シテ無理ニ人爲的ニ之ヲ下ゲタト云フコトニハ考ヘテ居リマセヌノデアリマスカラ、自ラ公債ノ消化ト云フヤウナコトガ今日マデノ低金利ニ依ッテ、特ニ支障ヲ來スベキ筋合ノモノデハ私ハナイト思フ居ルノデアリマス、多少アナタトハ意見ヲ異ニシテ居ルヤウデアリマスルカラ、アナタノ御意見ニ私ノ答辯デハ御満足ニナラヌカモ知レマセヌガ、サウナレバ意見ノ相違ト云フコトニナル、私ノ見方ハサウ云フ風ニ見テ、三分五厘ノ利率ハ三分七厘利廻ノモノガ今日水準ニナツテ居ル譯デアリマス

○倉元委員 モウ十二時半ニナリマシタガ、松田君ノ御質問ガ濟ミマシテ午前ハ是デオ止メニナリマスカ

○金光委員長 其通りデアリマス

○倉元委員 午後本會議ニ豫算ガ上程セラレテソレガ片付イタ後デ御開キニナルカドウカ

○金光委員長 ソレハモウ開ク餘裕ガアルマイト思ヒマス

○倉元委員 サウデスカ、ソレデハ明後日御開キニナリマスカ

○金光委員長 其積リデアリマス

○倉元委員 私ノ質問ハ主トシテ鐵ニ關ス

ル質問デアリマス

○金光委員長 ソレハ明後日ニ願ヒマセウ

○倉元委員 私ハ大藏大臣、商工大臣、陸海軍大臣、是ダケニ承リタイト思ヒマス宜シウゴザイマスカ

○金光委員長 大藏大臣ハ明後日ハ午前ハ御差支ノヤウデスカラ、成ベク今日一時マデ位繼續シテ、大藏大臣ニ對スル質問ダケ願ヒタイト思ヒマス

○松田委員 都合ニ依リマシテ私ハ是デ大藏大臣ニ對スル質問ハ打切りマス、陸軍大臣ガオ出デニナリマシタナラバ……

○金光委員長 陸軍大臣ハ今日ハ差支ガアルサウデスカラ、明後日出席ヲ求メマス

○松田委員 ソレデハ是デ大藏大臣ニ對スル質問ヲ打切りマス

○石坂委員 私ハ大藏大臣ニ對スル質問デアリマスガ、實ハ今零時半カラ幹部會、代議士會ガアリマスノデ、私此席ニ居ルコトガ一寸差支ヘマスノデ、希クハ次ノ機會ニ質問ヲ留保サシテ戴キタイト思ヒマス

○金光委員長 石坂サン、大藏大臣ガ明後日ハ十時カラハ貴族院ノ方ニ出ナケレバナラスト云フコトデアリマスカラ、九時カラナラバ宜シサウデスカラ、キツチリ九時ニ始メルコトニ致シマス

○倉元委員 一寸大藏大臣ニ一ツ承リタイト思ヒマスガ、モウ既ニ豫算總會其他ニ於テ私ガ今カラ御尋スル問題ハ論議シ盡サレテ居ルカノヤウニモ窺ヒマスケレドモ、私マダ納得ノ行カナイ點ガ一ツアル、此財界ノ不安ト云フコトノ原因ハ、私思ヒマスノニ軍事實ノ關係カラ何年マデ一體赤字公債ト云フモノガ續クノデアラウカ、本年ハ軍事實ガ十億幾ラデ濟ミ、前年ハ九億幾ラデ濟ンダケレドモ、是ハ來年ニナツタナラバ幾ラニナルノデアラウカ、而シテ此狀態ガ何年間續クノデアラウカ、斯ウ云フコトガ一般國民ノ不安デアラウト私ハ思フ、現内閣ガ庶政一新ト云フコトヲ大方針トシテ之ヲ世ノ中ニ公ケニナサレテ居ル、此時期ニ於テ赤字公債ノ大體ノ輪廓ヲ國民ニ御示シタル必要ガアルノデハナイカ、根本ヲ申セバ軍事實ノ關係ニ依ッテ來テ居ルカラ、軍事ノ祕密ニ互ルコトガ世ノ中ニ公表セラレルト云フコトハ、到底ソレハ不可能ナ事柄デアル、隨ッテ赤字公債ノ輪廓ヲ示スコトハ出來スト仰シヤレバソレ迄デアリマスケレドモ、私ハサウ云フモノデナイト考ヘマス、國民ノ立場カラ申シマスナラバ、今日ノ國情ニ鑑ミテ、吾々國民トシテ現在及ビ將來ニ負擔スベキモノガ、ドノ程度マデアルノ

デアルカト云フコトヲ國民ハ知リタイダラウト思フ、軍事ノ内容ニ入ッテ、例ヘバ飛行機ヲ何臺造ラナケレバナラヌトカ、戰車隊ヲドウシナケレバナラヌ、或ハ特科隊ヲ斯ウ云フ風ニ編制替ヲシナケレバナラヌト云フヤウナ内容ニ入ッタコトハ、ソレハ機密デアリマスカラ、軍事上ノ内容ニ入ッタコトハ、外部ニ公表モ出來マスマイ、併ナガラ軍事費ニ於テ凡ソ何年間ニ是レノ仕事ヲスル爲ニ、是ダケノ金ガ掛ル、何億ノ金ヲ使ハナケレバ最小限度ノ軍備ヲ完成スルコトハ、出來ヌト云フコトハ、是ハ政府ニ於テハ、殊ニ此内閣ニ於テハ、庶政一新ト云フコトヲ御考ニナッテ居ル以上ハ、シツカリシタ方針ガ御定マリニナッテ居ルト拜察スル、シテ見レバ今ノ財政ノ状態カラ御考ニナッテ、將來赤字公債ト云フモノハ何年間、ドノ程度ニ繼續スルモノデアルカト云フコトヲ、大體ノ輪廓ガ御示シガ出來ナイト云フコトハ私ハナイト思フ、是ダケハ世ノ中ノ爲ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○馬場國務大臣 實ハ來年度以降ニ付キマシテコト五年ナリ七年ナリノ歲計ノ大體ノ計畫ト云フモノヲ決メテ進ンデ行キタイト云フ考ハ持ッテ居リマス、此間豫算總會デモ申上ゲマシタガ、併シ難カシイ點ハ、國防

費ニ付テ其年以外ノ先々、ドノ位要ルト云フコトヲハッキリ世間ニ公表スルコトニ付テハ、國內ノ關係カラ申セバ洵ニ御尤モナノデアリマスガ、是ガ又國外關係カラ申スト非常ニ大キナ問題デアルト思フ、ソレガ極メテ少ナイ場合ニ於テハ何デモアリマセヌガ、相當ナ金額デアルト云フコトデアレバ、ヤハリ其金額ニ對スル内容ト云フモノヲ或ル程度マデ一般ニ知ラシメナケレバナラヌト云フコトガ、果シテ我國ノ利益ニナルカドウカト云フコトハ、實ニ痛シ痒シノ問題デス、ソコデ歲出ノ見透シヲ付ケマシガ、其見透シヲ付ケテ何等カノ歲計計畫ノ案ヲ皆サンニ何處マデ公表シテ宜イカ、今日ニ於テハマダ實ハ自分ニ確タル考ガナイノデアリマス、ソレカラ又五年七年ノ間ノ先々ノ見透シヲ付ケマシガ、私ハ赤字公債ガ何年デ無クナルト云フコトヲ今日申上ゲルト云フコトハ洵ニ難カシイ、寧ロ不可能デハナイイカト思フ、無論是ノ絶滅ヲ期シテ吾々ガ進ムコトハ是非共必要ナノデアリマシガ、大藏大臣トシテ何年ニハ赤字公債ヲ絶滅致サセマスト言ウタ所デ、ソレハ言フダケノ話デ、サウ云フコトノ見透シガ付クベキモノデハ今日ナイト思フ、唯吾々ノ努ムベキコトハ、出來ルダケノ經常財源ヲ得

テ、國民經濟ノ力ニ副ウタ財政ヲ立テテ行キ、一方ニ於テハ出來ルダケ産業貿易ノ發展ヲ圖リツツ此自然增收ノ増加ヲ積極的ニ助ケルヤウニシテ行ク、一面ニ於テハ國際環境ニ依リマシテ已ムヲ得ザル最小限度ノ國防費ト云フモノヲ賄ッテ行キ、又國民生活ノ安定上、是非共必要ナモノニ付テハソレヲ賄ッテ、國家ノ力ヲ擧ゲテ國民經濟ノ發展ヲ害シナイ範圍デ財政ヲ進メルト云フコトヲ努力シテ、サウシテ將來赤字公債ノ絶滅ヲ期シテ努力スルト言フコトダケハ出來マスルガ、何年先ニ赤字公債ハ絶滅スルカラ安心セヨト云フヤウナコトヲ言フコトハ、非常ニ困難ナコトデハナイイカト思フノデアリマス、サウ云フ情勢デアレバアル程、今日ノ國民モ舉ッテ出來ルダケ今日ノ負擔ニ任ジ、サウシテ將來ノ國民負擔ヲ重ネナイヤウニスルト云フ覺悟デ、御互ガ努力スルヨリ外ニ、仕樣ガナイト云フコトヲ申ス次第デアリマス、今ノアタタノ御懸念ト申スカ、國民ノ代表トシテノ御希望ハ洵ニ御尤モデアアルノデアリマスガ、茲ニ非常ニ私共ノ苦シム點ガアリマス、此點ハ十分一ツ御諒察ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○倉元委員 無理ヲ申上ゲテ、御表明ニナレナイコトヲ無理ニ承ルト云フコトハ、甚ダ穩カデナイヤウニ聞エマスケレドモ、今ノ御話ノヤウニ國ノ賄ヲ御付ケニナルニハ經常ニ屬スルモノ、臨時ニ屬スルモノトアリマスガ、今日ハ主トシテ軍事費ガ臨時ノ大部分ヲ占メテ居ルト云フコトデアリマスカラ、何年先ニ此赤字ガ絶對ニ無クナルカ分ラヌト云フヤウナコトハ、是ハ御示シノ通リデアリマス、斯ウ云フコトハ神デナイ限り言ヘナイコトデアリマセウガ、凡ソノ見當ト云フモノガ付カナケレバ私ハ政治ハ行ヘヌト思ヒマス、首減法ニナッテシマッテ、今年ハ是デ行ク、來年ハ是デ行ク、切メテ一年先マデノ見透シスラ付カナイト仰シヤレバソレ迄デアリマスケレドモ、ドウモ私ハサウ云フモノデヤナササウニ思フノデス、ケレドモ御示シガ出來ナイノデアレバ致シガナイト思ヒマス、一體日清戰爭、日露戰爭後ノ國富ト云フモノヲ標準ニシテ、當時ノ國債ト、今日ノ國民經濟力ノ國富、國ノ富力ト今日ノ百億ニ近イ公債ト比較シテ考ヘル時ニ、今後將來ニ向ッテ今御心配ニナッテ居ル點ニ付テハ、ドノ程度マデハ公債負擔力ヲ國民ガ持チ得ルカ、其點ハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルカ承ッテ置キタイ

○馬場國務大臣 是ハ餘程ムツカシイコトデアリマシテ、國民ノ經濟力ガドウ云フ力

ヲ持テバ其國ノ債務ヲドレマデ背負ツテ宜シイカ、言ヒ換ヘレバ國民一人ノ公債債務負擔額ガドコ迄背負ヘルカト云フコトハ實ニ私ハムツカシイ問題デアルト思フノデアリマスガ、ソレヨリモ先刻私ノ御答ヲ致シマシタノハ、今年ダケ、來年ダケト云フヤウナ意味デ、財政ヲ進メテ行クコトハ無論出來マセヌノデ、ソコデ私ハ五年ナリ七年ナリノ先ノ大體ノ見透シヲ付ケテ進シテ參ル、ソレ迄ノコトハ申上ゲ得ルノデス、唯ソレ以後ニ於テ、ソレデハ先ハ赤字公債ガ必ズ減ル、而シテ遂ニ何處マデ行ッテ赤字公債ガナクナルト云フコトハ申上ゲ兼ネル、今倉元君ノ言ハレタ通り、來年ダケ、再來年ダケト云フ、一年一年ダケト云フコトハ私モ惡イト思フ、ソコデ五年七年ノ先マデハ見透シテ進シテ參ラウ、ソレニ應ズル計畫ダケハ立テテ進ムト云フコトヲ先般來申上ゲテ居ル次第デアリマス、今ノ國債ノ負擔力ガドウ云フ風ニナツテ居ルカ云フコトハ、是ハ非常ニ私ハムツカシイ問題ダト思フ、無論國ノ富、國民ノ所得、國民ノ資産ガ増セバ國家ノ債務ト云フモノガ増シテ行キ得ルコトハ勿論デアリマス、何處マデガ限度デアルカト云フコトハ、非常ニムツカシイ問題デアリマス、是ハ御承知ノ通

リ歐羅巴大戰ノ時デモ、大戰當時學者アタリノ考ヘタ所デハ、獨逸ニ於テハ僅カ半年乃至一年シカ戰爭ハヤレスモノダト云フヤウナ考ヘ方ヲシテ戰爭ガ起ッタト云フコトスラ謂ハレテ居ルノデアリマスガ、アア云ッタヤウナ遂ニ結果ヲ見タノデアリマス、我國ガ果シテ何處マデ國債ノ發行ヲシテ行ッテ、國富ニ應ジテ行ケルカ、國富ニ相應シタ國債ト云フカ、或ハ國富ニ相應セザル國債額ニナルカ云フコトヲ斷言スルコトハ非常ニムツカシイ問題ダト私ハ考ヘマス

○金光委員長 此公報ニ列記シテアリマス第一案ヨリ對支文化事業特別會計法中改正法律案マデノ六案ハ大體ニ於テ御質問ガ終了シタヤウデゴザイマスガ、尙ホ陸軍大臣、拓務大臣、外務大臣、大藏大臣ニ對スル質問ガ二三名通告ガゴザイマスヤウデアリマスカラ、明後日午前九時ヨリ開會致シマシテ質問ヲ繼續スルコトニ致シマス、明後日ハ貴族院ノ會議ガ十時カラ開會サレマスノデ、各大臣八十時カラ先ハ御差支ダト存ジマスノデ、正九時カラ開會スルコトニ致シタイト思ヒマスカラ、其才積リデ御出席ヲ願ヒマス、尙明後日質問ガ多分終了スルト存ジマス、サウ致シマシタラバ續イテ討論ニ入ルコトニナルカモ知レスト存ジ

マスカラ、此六案ニ對シテハ各派ハ黨議ヲ御纏メ置キヲ願ヒタイト存ジマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後零時四十五分散會

昭和十一年五月十六日印刷

昭和十一年五月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社